

TOPIC

4

新年最初の運試し 福袋を求めて長蛇の列

1

3

恋問館初売り

恋問館で新春恒例の初売りが行われ、白糠漁協の「お魚の福袋」や酪恵舎のチーズセットなどの各種福袋を求め、開店前から長蛇の列ができていました。お魚の福袋は250個用意され、そのうち25個には白糠産毛ガニが、50個にはししゃもが入っている新春の名物企画です。開店の3時間前が一番乗りした釧路市の山口登志子さん（写真）は毛ガニとししゃもを引き当て「今年の運を使い果たしたかも」と笑顔で話していました。



TOPIC

5

地域防災への決意新たに

1

4

白糠消防団・白糠支署新年出初式

白糠消防団（桐原千里団長）と釧路市消防本部西消防署白糠支署（伊藤一幸支署長）の令和2年新年出初式が社会福祉センターで行われ、団員や職員、来賓など約140人が参加しました。

ハミングロードで行われた分列行進では、町民などが見守る中、団員たちが堂々と行進しました。社会福祉センター前では、桐原団長や棚野町長などによる服装や機械器具の点検が行われ、団員たちは引き締まった表情で点検に臨みました。



TOPIC

6

パステル画の世界を体験

1

12

パステル画教室

釧路在住の似顔絵作家・半田晴利さんとパステル画家・小泉千里さんによる作品展が12月15日から1月18日までウレシパチセで開催されました。

また、両名による絵画教室も併せて開催され、小泉さんを講師としたパステル画教室（写真）には約10人が参加し、色鮮やかで繊細なパステル画の世界を楽しみました。参加者は「同じ色を使って同じ絵を描いているのに、みんな全然違う作品になるのがおもしろい」と話していました。

